【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和6年10月29日(2024.10.29)

【国際公開番号】WO2023/203918
【出願番号】特願2024-516133(P2024-516133)
【国際特許分類】
*G01N 1/22(2006.01)*
*G01N 33/18(2006.01)*
【FI】
G01N 1/22 J
G01N 33/18 106Z

【手続補正書】
【提出日】令和6年8月22日(2024.8.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
防水性の壁と、該壁によって囲まれる内部空間と、前記壁に設けられ、前記内部空間を筐体の外部に連通可能にする開口部と、を備える筐体と、
前記内部空間に配置され、ガスの濃度を測定する測定器と、
前記開口部を塞ぎ、前記ガスを通し、水分を実質的に通さないガス透過膜と、
前記ガス透過膜を振動させる駆動体と、
を備えた、ガス濃度測定装置。
【請求項２】
前記駆動体は、通電または加熱によって複数の形状を実現するものである、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項３】
前記駆動体は、圧電体である、
請求項２に記載のガス濃度測定装置。
【請求項４】
前記駆動体は、バイメタルである、
請求項２に記載のガス濃度測定装置。
【請求項５】
前記駆動体は、前記ガス透過膜における前記内部空間側の面側に配置される、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項６】
前記駆動体は、膜状である、
請求項１乃至請求項５のいずれかに記載のガス濃度測定装置。
【請求項７】
前記駆動体は、前記ガス透過膜に配置される、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項８】
前記駆動体は、前記ガス透過膜の支持体である、
請求項７に記載のガス濃度測定装置。
【請求項９】

前記ガス透過膜および前記駆動体は、前記開口部における前記内部空間側に配置される、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項１０】
前記駆動体の振動を制御する制御回路を備え、
前記制御回路は、
前記ガス透過膜が非振動状態の位置よりも前記筐体の外部側に突出しない、
または、
前記ガス透過膜の前記非振動状態の位置に対して、前記筐体の外部側よりも前記内部空間側に大きく振動するように、
前記駆動体を駆動する、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項１１】
前記測定器に給電する第１電源と、前記制御回路に給電する第２電源とを、前記内部空間に備える、
請求項１０に記載のガス濃度測定装置。
【請求項１２】
前記測定器に給電する第１電源を、前記内部空間に備える、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。
【請求項１３】
前記ガスの濃度の測定信号に基づく検出データをガス濃度測定装置の外部に送信するアンテナを備える、
請求項１に記載のガス濃度測定装置。